

令和2年九州豪雨 災害速報会

参加費
無料

日時 2020年8月24日(月)

13時50分～17時00分

(ZOOM入室13時20分～)

※申込締切 8/21日(金)まで

会場 ZOOMによるオンラインシンポジウム

定員 先着300名 CPD認定2.5単位 

令和2年7月九州豪雨により、大規模な河川氾濫や土砂災害等の甚大な被害が発生しました。急ではございますが、標記速報会を実施します。多数の方にご参加いただきますようご案内致します。

13:50～14:00 開会挨拶

山口大学大学院創成科学研究科・教授 赤松 良久

14:00～14:30 「2020年7月の梅雨前線豪雨により熊本県の球磨川流域で発生した洪水災害の概要」

山口大学大学院創成科学研究科・教授 山本 晴彦

14:30～15:00 「令和2年豪雨による球磨川と筑後川の被災状況について」

九州大学大学院工学研究院・教授 矢野 真一郎

15:00～15:30 「令和2年九州豪雨地盤災害状況報告」

熊本大学大学院先端科学研究部・教授 椋木 俊文

15:30～15:50 休憩

15:50～16:20 「令和2年豪雨災害による橋梁構造物の被災状況報告」

山口大学大学院創成科学研究科・准教授 渡邊 学歩

16:20～16:50 「過去の事例・取り組みから見た介護施設の水害対策の課題」

山口大学大学院創成科学研究科・教授 榊原 弘之

16:50～17:00 閉会挨拶

山口大学大学院創成科学研究科・教授 鈴木素之

お申込み

Zoomミーティングを利用しますのでグローバル環境・防災学研究会のホームページより **事前登録** をお願いいたします。

申込完了後、登録確認メールが届きます。

講演会の注意事項は **当日の午前中にメール** いたしますので、ご確認ください。

お問い合わせ

〒755-8611山口県宇部市常盤台2-16-1
山口大学 グローバル環境・防災学研究会
(担当：青木)

TEL:0836-85-9339

E-mail: glocal@yamaguchi-u.ac.jp

山口大学 グローバル環境・防災学研究会

